



# 平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (非連結)

平成 18 年 2 月 7 日

上場会社名 スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 (コード番号: 2712 大証ヘラクレス)  
(URL <http://www.starbucks.co.jp/>) (TEL: (03) 5412-7481)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役最高経営責任者(CEO)兼最高執行責任者(COO) 角田 雄二  
責任者役職・氏名 管理本部 本部長 宮本 晃

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 税金費用は、法定実効税率を基礎とした年間予測税率により計上しております。  
 その他影響額が僅少なものについて一部簡便な方法を採用しております。  
 最近事業年度からの会計処理の変更の有無 : 有  
 固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成 14 年 8 月 9 日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 6 号平成 15 年 10 月 31 日)を当期より適用しております。これにより税引前四半期純利益は 627 百万円減少しております。  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

## 2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期の業績概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

### (1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	50,533	(8.6)	3,086	(39.1)	3,196	(45.6)	1,356	(29.8)
17年3月期第3四半期	46,530	(4.3)	2,218	(103.3)	2,194	(122.5)	1,045	(386.2)
(参考)17年3月期	61,591		2,591		2,628		1,173	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	954	58	945	41
17年3月期第3四半期	735	79	731	23
(参考)17年3月期	826	10	820	98

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しています。

### [ 経営成績の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期におけるわが国の経済は、設備投資の増加等による企業業績の改善を背景に、雇用情勢や家計所得の好転に伴い個人消費にも明るい兆しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、当社が属するスペシャルティ コーヒー市場におきましては、業種業態を超えた競争は依然として厳しい状況が続いております。こうした中、当社は次のような事業展開を行いました。

当四半期に販売しました商品の特長としましては、当社の基軸となるコーヒーとの組み合わせを楽しんでいただくべくホットサンドイッチやデザート類を充実いたしました。また、クリスマスシーズンには、期間限定のオリジナルCDを販売し、音楽を聴きながらコーヒーを楽しむというライフスタイルを提案するなど、オリジナリティ溢れる商品展開を行いました。

コスト面では日々の改善に向けた取り組みに加えて、物流に関する業務プロセスの見直しを行っております。物流倉庫の移転を9月末に完了し、10月より、今後の成長を見据えたインフラの改善、ローコスト体制の実現に向けて更なる効率化を目指します。

一方、店舗開発においては、ドライブスルー型店舗や、小規模・低投資型店舗の病院内への出店、ベーカリーを内包した店舗を出店するなど店舗展開の多様化を推進しました。

また、サントリー株式会社と米国スターバックスで開発したR T D (Ready To Drink) コーヒー製品「スターバックス ディスカバリーズ」が9月27日より発売され、好調な出足となっています。当社はこの事業よりサービスフィーを享受する形で中長期的な収益性を目指していきます。

以上のような活動の結果、売上高は50,533百万円（前年同期比8.6%増）となりました。11月の既存店売上高前年同月比が上場以来の最高値を記録するなど、当四半期を通じて既存店売上高が好調に推移したことが継続的な新規出店とともに売上高の増加に寄与しました。また、店舗数につきましては、ライセンス店舗2店舗を含む45店舗の新規出店、4店舗の退店及び2店舗のライセンス店への転換を行った結果、当第3四半期末における直営店舗数は587店舗、ライセンス店舗数は5店舗となりました。

なお、月別の既存店売上高前年同月比は以下の通りです。

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	第3四半期 累計
既存店 前年 同月比	売上高	95.7%	99.0%	92.4%	95.0%	102.2%	102.0%	108.4%	108.5%	104.7%	100.6%
	取引件数	97.6%	99.7%	93.8%	96.2%	102.8%	101.4%	107.5%	106.7%	103.7%	100.8%
	客単価	98.0%	99.3%	98.5%	98.8%	99.4%	100.6%	100.8%	101.7%	101.0%	99.8%

売上総利益は36,147百万円（同8.3%増）売上総利益率は71.5%（同0.2ポイント減）となりました。これは、フード類等の売上が上昇し、売上構成比率が変化したことが主な要因です。

営業利益は3,086百万円（同39.1%増）経常利益は3,196百万円（同45.6%増）となりました。継続的な店舗コスト削減の取り組み、減価償却費の低減などにより、販売費及び一般管理費率は65.4%（同1.5ポイント減）となりました。

減損損失等の特別損失を632百万円（同269.7%増）計上し、第3四半期純利益は1,356百万円（同29.8%増）となりました。

## (2) 財政状態の変動状況

（百万円未満切捨）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	35,397	21,646	61.2	15,236	71
17年3月期第3四半期	34,763	20,300	58.4	14,292	43
(参考)17年3月期	34,896	20,428	58.5	14,382	68

## 【キャッシュ・フローの状況】

（百万円未満切捨）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	3,437	2,467	688	5,404
17年3月期第3四半期	2,798	1,509	1,224	3,948
(参考)17年3月期	4,773	2,159	1,374	5,123

[ 財政状態の変動状況に関する定性的情報等 ]

### キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前期末より281百万円増加し、5,404百万円となりました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は3,437百万円となりました。これは主として税引前四半期純利益2,563百万円に減価償却費1,615百万円等の増加項目を計上し、法人税等の支払額1,832百万円等の減少項目を計上したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は2,467百万円となりました。これは主に新規出店等に伴い有形固定資産の取得や保証金等の差入を行ったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は688百万円となりました。これは長期借入金の返済や配当を行ったことによります。

### 3. 平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	67,000	3,500	1,450	1,020 62

[業績予想に関する定性的情報等]

第3四半期の業績を受けまして、通期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想を修正いたします。既存店売上高前年同月比が見込みより高い数値で推移するなど、通期の売上高が前回予想を上回る見込みとなったため、売上高67,000百万円(対前年比8.8%増)、経常利益3,500百万円(対前年比33.2%増)、当期純利益1,450百万円(対前年比23.6%増)とさせていただきます。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、リスクや不確実性を内包しております。したがって、個人消費の動向や経済環境などの諸要因の変化により実際の業績は記載内容と異なる可能性があることを予めご承知おきください。

(添付資料)

## (1)四半期貸借対照表

(単位：百万円)

区分	前第3四半期末 (平成16年12月31日)		当第3四半期末 (平成17年12月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)						
流動資産						
1.現金及び預金	3,948		4,417		5,123	
2.売掛金	2,139		2,566		1,885	
3.有価証券	-		986		-	
4.たな卸資産	1,138		1,179		1,196	
5.その他	4,039		2,311		3,255	
6.貸倒引当金	14		22		17	
流動資産合計	11,250	32.4%	11,439	32.3%	11,443	32.8%
固定資産						
1.有形固定資産						
(1)建物	7,180		6,411		7,120	
(2)工具器具及び備品	2,659		2,517		2,603	
(3)その他	313		686		192	
有形固定資産合計	10,153	29.2%	9,615	27.2%	9,916	28.4%
2.無形固定資産	270	0.8%	371	1.0%	317	0.9%
3.投資その他の資産						
(1)差入保証金	12,197		12,598		12,240	
(2)その他	992		1,482		1,079	
(3)貸倒引当金	100		109		100	
投資その他の資産合計	13,089	37.7%	13,970	39.5%	13,218	37.9%
固定資産合計	23,513	67.6%	23,957	67.7%	23,453	67.2%
資産合計	34,763	100.0%	35,397	100.0%	34,896	100.0%

(単位：百万円)

区分	前第3四半期末 (平成16年12月31日)		当第3四半期末 (平成17年12月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)						
流動負債						
1.買掛金	1,340		1,508		1,287	
2.短期借入金	701		1,301		1,001	
3.未払金	1,179		1,368		1,702	
4.未払法人税等	934		867		1,213	
5.賞与引当金	196		195		296	
6.その他	3,651		4,113		3,221	
流動負債合計	8,003	23.0%	9,354	26.4%	8,721	25.0%
固定負債						
1.長期借入金	5,512		4,211		5,062	
2.役員退職慰労引当金	105		108		109	
3.その他	841		75		574	
固定負債合計	6,459	18.6%	4,395	12.4%	5,745	16.5%
負債合計	14,463	41.6%	13,750	38.8%	14,467	41.5%
(資本の部)						
資本金	8,331	24.0%	8,333	23.5%	8,331	23.9%
資本剰余金						
1.資本準備金	10,906		10,909		10,906	
資本剰余金合計	10,906	31.4%	10,909	30.8%	10,906	31.2%
利益剰余金						
1.四半期(当期)未処分利益	1,061	3.1%	2,403	6.8%	1,189	3.4%
利益剰余金合計	1,061	3.1%	2,403	6.8%	1,189	3.4%
資本合計	20,300	58.4%	21,646	61.2%	20,428	58.5%
負債資本合計	34,763	100.0%	35,397	100.0%	34,896	100.0%

## (2)四半期損益計算書

(単位：百万円)

区分	前第3四半期会計期間 (平成16年4月1日～ 平成16年12月31日)		当第3四半期会計期間 (平成17年4月1日～ 平成17年12月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (平成16年4月1日～ 平成17年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
売上高	46,530	100.0%	50,533	100.0%	61,591	100.0%
売上原価	13,166	28.3%	14,386	28.5%	17,439	28.3%
売上総利益	33,364	71.7%	36,147	71.5%	44,151	71.7%
販売費及び一般管理費	31,145	66.9%	33,061	65.4%	41,560	67.5%
営業利益	2,218	4.8%	3,086	6.1%	2,591	4.2%
営業外収益	53	0.1%	169	0.3%	137	0.2%
営業外費用	76	0.2%	59	0.1%	101	0.1%
経常利益	2,194	4.7%	3,196	6.3%	2,628	4.3%
特別損失	171	0.4%	632	1.3%	318	0.6%
税引前四半期(当期)純利益	2,023	4.3%	2,563	5.1%	2,309	3.7%
税金費用	978	2.1%	1,207	2.4%	1,136	1.8%
四半期(当期)純利益	1,045	2.2%	1,356	2.7%	1,173	1.9%

## (3)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期会計期間 (平成16年4月1日～ 平成16年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成17年4月1日～ 平成17年12月31日)	前事業年度の 要約キャッシュ・ フロー計算書 (平成16年4月1日～ 平成17年3月31日)
区分	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	2,023	2,563	2,309
減価償却費	1,879	1,615	2,533
売上債権の増加( )・減少額	433	680	179
たな卸資産の増加( )・減少額	0	16	57
仕入債務の増加・減少( )額	178	220	126
未払金の増加・減少( )額	193	317	234
その他の	522	1,906	1,150
小計	3,978	5,324	6,117
法人税等の支払額	1,114	1,832	1,251
その他の	65	54	92
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,798	3,437	4,773
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	-	-	200
有形固定資産の取得による支出	1,108	1,917	1,557
無形固定資産の取得による支出	5	122	73
保証金等の差入による支出	522	926	686
その他の	126	499	358
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,509	2,467	2,159
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の返済による支出	1,225	550	1,376
配当金の支払額	-	142	-
その他の	1	4	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,224	688	1,374
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	0	13
現金及び現金同等物の増加・減少( )額	78	281	1,253
現金及び現金同等物期首残高	3,869	5,123	3,869
現金及び現金同等物期末残高	3,948	5,404	5,123

## (4)生産、受注及び販売の状況

品目別の売上高内訳

(単位：百万円)

期 別 品 目		当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		前年 同期比	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		(参考) 平成17年3月期	
		金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比
店 舗 販 売	ピバレッジ	37,644	74.5	106.4	35,371	76.0	46,311	75.2
	ペストリー	8,504	16.8	111.7	7,615	16.4	10,200	16.6
	コーヒー豆	2,097	4.2	106.6	1,966	4.2	2,677	4.3
	コーヒー器具等	1,921	3.8	123.4	1,556	3.3	2,380	3.9
	計	50,167	99.3	107.9	46,510	100.0	61,570	100.0
そ の 他	366	0.7	-	20	0.0	20	0.0	
合 計	50,533	100.0	108.6	46,530	100.0	61,591	100.0	